

日刊 發行兼編輯人 川崎文治 本社下同番地 (電話六三〇番) 印刷所 常盤毎日印刷所

常盤新聞

定部金貳錢 廣告五號十二行 印刷費五錢 郵費五錢 零售每份五錢 電話六三〇番

六月二十九日 刊

高月第十三集 (二二)

浴衣

- ◇浴衣着てこのびゆりくやおらがとの 閑月
- ◇高欄の燈火涼し白浴衣 江亭
- ◇大銀杏切つて氣安き浴衣かな 萬袋
- ◇若返る古き夫婦の浴衣かな 一夢
- ◇松島に遊覧船の浴衣かな 一夢
- ◇お揃ひの浴衣美し夏参り 霧笛
- ◇初浴衣母のなさけを偲びけり 曉美
- ◇浴衣着て清き心や輕き足 閑月

- ◇酔うて一人不夜城に入る 浴衣かな
- ◇任をへて浴衣に輕き心かな 天仙
- ◇浴衣着の女美し夕明り 江亭
- ◇鈴蘭の模様艶なり浴衣かな 霧笛
- ◇温泉の町の夕賑はし白浴衣 松堂
- ◇浴衣二人月の河畔に語りけり 江亭
- ◇楚々として月にさやく浴衣かな 天仙
- ◇浴衣きてうれしき旅の宿りかな 松堂
- ◇小格子を潜る絞りの浴衣かな 曉美

理想的耐水耐熱接合劑

キングパスト

○水が微温湯で溶せばすぐ使へる簡單な膠着劑
○一名コナニカワ
○四季を通じて一度ついたら膠着力は絶對的です
○理想的完全耐水耐熱の可驚威力を發揮し防腐の効果著し

小野屋藥店 電話一四四番

常磐文藝

新舞子にて 丹野文二郎

波の音!
お、新舞子は眼前に近づいた。立ち並ぶ松の木の間に揺り抜けて水打際に立つて腹一つばいの深呼吸をした。海は朝霧のために波音ばかり……南方を見れば、蜃氣樓のやうに鹽屋岬の燈台がくつきりと、

嚴頭に立つてゐる、あ、此のすがすがしさよ! 千鳥はしつきりなしに我頭上を飛ぶ、そしてやがて、ほのぼのと太陽が!

初夏なら 麥藁帽子に 象牙のバイブ 宵の散歩へ 細身のステッキ 專賣特許 「デリケート」麥帽子

各種体温器、寒暖計、関内藥局、電凸番

耳鼻咽喉科専門

合津醫院

場所 (舊診療所裏通り) 平町仲田町(電話五五九)

木村外科醫院

入院自炊の便あり 平町五丁目橋際 電話三〇九番

公債、兩替 債券、質商 多田井ワカ商店 平町大工町

氷水開業廣告

弊店事蒲鉾製造販賣を開業以來各位の特別なる御引立を蒙り候段厚く御禮申上候夏期中は蒲鉾製造を休み氷水販賣に従事致し候につき何卒御用命御引立の程願上候

電力應用 藤寅 寅

アイスクリーム、ミルクケーキ、み つ 豆、あづきアイス、其他清涼飲料一式 (出前迅速)

平町一丁目(電話一四一番)

渡邊内科醫院

門專科内 一需應院入一

消化器病科 呼吸器病科 小兒内科 一般内科

平町鼠坂 (電話一六一番)

新築移轉 耳鼻咽喉科専門 氣管食道科

坊ちやん嬢ちやん衛生的、わ食事として滋養の多い 飛切うまい松本屋のパン 一斤 十六錢 一つ五錢

平町南町(舊診療所向)電話一七〇番 大和田醫院

平町四丁目 ヤトモツマ 電話一四二番

高久病院

院長 醫學士 高久 忠 副院長 新潟醫學士 赤羽 清 藥局長 藥劑師 佐竹 菊雄

平町田町 電話五三三番

釜屋釜屋本店

磐城平町五丁目 電話九番 一三九番

▽良品廉賣は勝る商畧なし△
▽確實敏捷は釜屋の生命なり△

計畫案成れる 平町下水道

工費卅五萬圓で 明年度から着工

平町が百年後の大計に基いて設計中だった下水道計畫案は二十八日漸く出来た設計内容は幹線二千餘間、支線二千六百間、道路の两侧五千六百餘間、工費三十萬圓を投じ來年度から着工に決定

幹線は愛谷筋を貫流して新川に落ちるもの南町裏から大工町、白銀町、田町を経て新川に出るもの、古鍛冶町研町を通過して新川に放流する三線で四尺五寸乃至二尺五寸のコンクリート管とし更に掘削小路は幅四尺のコンクリート溝を設け

最新式のもので東北地方には目下のところ仙台市に最近完成されたばかりで平町が第二番目となるわけである

水田が亀裂

降雨を待つ農民

石城郡地方は漸く田植が終了したばかりで近來の炎天の爲の泉、上遠野、入遠野の各村は灌漑水にも困り青田に龜裂を生じたもの多く動力揚水器具で窮状を救ふてゐるが此の上降雨なき限り枯死するものさへ出づる模様で尚上遠野村の約廿餘町歩は全然乾田となり目下植付不能に陥つて居る状態である

石城農業調査

準備の講習會

全國一齊に九月一日農業調査が行はれるので石城郡内各町村では農業基本調査を開始したが本縣町村長會を期するために左記日割によつて各町村統計主任並に調査員の講習會を開催する事に決定した

▲七月一日(四倉町小學校)神谷、草野、大浦、大野、四倉一町四ヶ村

▲七月二日(平町元郡役所)平、飯野、夏井、内郷、好間、赤井、平窪、高久、上小川、下小川、川前一町十ヶ村

▲七月三日(小名濱町小學校)玉川、警崎、湯本、鹿島、江名、小名濱三町三ヶ村

▲七月四日(植田町小學校)泉、渡邊、山田、錦、勿來、川部、植田、二町五ヶ村

▲七月五日(田入村小學校)上遠野、入遠野、田入組合、三ヶ村

▲七月六日(永戸村小學校)三坂、澤渡、永戸、箕輪二組合村

改築に着手

八月末に竣工

平警察署が元石城郡役所内に移轉改築すべきは既報の如くだか愈々七月一日から平町堀江工業會社にて請負ひ改築に着手することになり既に測量を終つて二十八日から同工事下準備に取掛り八月末迄に竣工の豫定である尚ほ現在の郡農會から六團體事務所は元郡役所會議室に移轉する事となつた

異議申立は

結局否決か

平町會選舉異議申立の件は去る廿一日の町會に於て干

鮮人坑夫の遺族を

泣かせる鬼飯場

扶助料の内から百餘圓横領

石城郡警崎村大字藤原三井炭礦飯場朝鮮人朴春根事

前科一犯鈴木市郎(三)は自分の使役せる朝鮮人朴春根

百が落盤に逢つて昨年九月死亡した爲の會社から遺族扶助料として四百七十圓

を受領したる處葬儀料五十圓を差引三百圓は遺族に送

金殘金百餘圓を横領消費したる事平署青田、小山田の

兩刑事の探知する所となり檢擧され目下餘罪ある見込



鼻血の止め方

鼻血はどかく逆上せ易い季節となつて大人子供に限りすよく鼻血をだして困ることがあります。鼻血が止まらぬ出る場合には、首のまはりの着物をゆるめて首の後を冷すのも一法ですがまた首をグットウしろにあ

大工町踏切

急速實現建議

昨廿八日の町會にて大工町踏切に關し急速實現運動の建議案を吉村安次郎、吉田寅之助、鈴木光吉の三氏が提出したが満場一致採擇となり近く鐵道省に向つて運動を開始すこと

申込四十三

昨年より増加

平郵便局本年度電話開通申込みは二十七日を以て締切つたが十日間の期間中に加入申込みをした者は四十三口で昨年の三十一日に比

縣補助を交附

石城郡産馬畜産組合

石城郡産馬畜産組合は産馬の傳染性貧血病豫防費について縣に補助を申請中であつたが二十七日八百四十圓の補助を交附された

坑夫結黨式

八月下旬ごろに

安部氏を招へて

みにて取調中

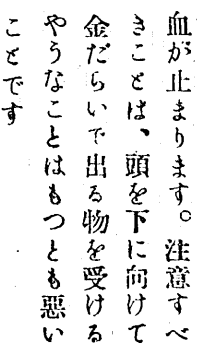
常警炭礦夫組合は日本坑夫組合と分離し日本大衆黨を排撃して社會民衆黨を支持する事となり七月月中旬社會民衆黨警務支部の結黨式を舉行する豫定であつたが地方町村會議員の選舉もありそれに本部の都合もあつたのと

とがあります。鼻血が止まらぬ出る場合には、首のまはりの着物をゆるめて首の後を冷すのも一法ですがまた首をグットウしろにあ

を向けさせてイスに腰をか

けさせ、兩胸を真直ぐに上

に擧げて、鼻の上を冷してもよろしいのです。冷たい水が明ばん少量をとかけた



無錢視察旅行

平町研古青年團員神谷染物店職工松田正一君(三)は農産物を視察の目的で北海道樺太へ三ヶ月の豫定で無錢旅行を企圖し平町青年團其他へ身元證明を願出た

新川の復舊補助

申請

平町、飯野村、内郷村の一町二ヶ村よりなる水害豫防組合では過般の洪水にて内郷村地内新川の堤防が破損し復舊工費八千餘圓を要するので縣補助を受けるため二十九日伏見平町長、山崎縣會議員、菅波内郷助役が出福する筈

漁撈試験場と水族館設置

小名濱町に

農林省に於て太平洋沿岸の中心地に水族館並に漁撈試験場を設置する計劃のもとに場所を詮衡中のところ石城郡小名濱町に設置する事に決定し此の程本省から技師が小名濱町に出張して種々詳細に調査をしたが敷地六千坪は小名濱から寄附し費用の一部には縣補助並に同町寄附をもつて當る

東京の商人

結託して

石城郡下の農家中に最近東京の米商と結託し無検査米を移出するものが頗々と現れて來たのを探知した平穀物検査所では検査員を八方に飛ばし嚴重調査中だつたが今回小川村三邊某外數名を検査したは數日中に續々と檢擧される模様である

無検査米移出

檢擧された者の違反行爲は東京の知人から米商の紹介をうける米商と結託し知人にて米を移出し検査を免れんとするすこぶる巧妙な手段によつて居るので嚴罰に處する

春蘭代は

焼け石に水

石城郡地方の春蘭の出廻りは殆ど終了したが今年も蘭も買馴七十圓臺の高値を維持して居り昨年財界動搖當時と比較すれば人氣も非常に恢復して來たので平稅務署ではこの機を逸せず田租の滞納整理を開始し大部分の整理が出来たが稅務署當局の觀測に依ると現在農村の人氣は表面的のもので今年の春蘭代の賣り上げ金等は殆ど借金返済にあてられて居り夏秋蠶が春蘭同様の高値を示し、また稻作が

今期無配か

小名濱水産

小名濱水産工業株式會社今期定時株主總會は來る三十日會社樓上に於て開催されるが財界極度の不況にも係らず同社今期營業狀態は前期に比し好成績を收めて純益一萬五千餘圓を擧げてゐるが内容の充實と基礎確定を計るため今期は利益配當を見合せ前記利益金全部を繰越し金に繰入るらしいと

明日の豫氣天
南寄りの風曇勝ち
一時晴